四條畷市障がい者地域活動支援センター業務委託公募型プロポーザル評価基準

1 1次審査(180点満点)

書類審査の内容は次のとおりとし、提出された業務実績調書(様式第3号)、業務実施体制調書(様式第4号)、提案見積書(様式第5号)に基づき、事務局において評価を行う。

1次審査=障がい者団体等体制及び実績・企画提案内容(80点)+価格評価(100点)

① 書類審査 (1次審査) の項目・評価内容 (80点)

項目 評価内容		配点	
障がい者団体等の実績年数	障がい福祉関係事業に関する実績年数	30点	
及び取組	障がい者福祉関係事業に関する取組	20点	
支援員	配置予定支援員に関する実績	30点	

[※]書類審査における得点が配点合計の6割未満である者は失格とする。

② 価格評価 (100点)

次の式により提示価格を評価する。

【算定式】

- (1-当該見積金額/見積限度額)×100点
- (小数点第1位四捨五入)
- (見積限度額を超える場合は、失格とする。)

2 2次審査(計120点)

1次審査を通過したものによるプレゼンテーションを行う。1事業者あたりプレゼンテーション25分以内(準備含む)、質疑応答として最大15分程度の合計40分以内で実施する。

審査の内容は次のとおりとし、提出された企画提案書及びプレゼンテーションの内容 に基づき評価を行う。

プレゼンテーション審査 (2次審査) の項目・評価内容 (120点)

項目	評価内容	配点
	業務の基本的な考え方 ・基本方針が業務実施に当たりふさわしいか。 ・事業計画が業務の趣旨に合っているか。	15点
	支援体制 ・人員配置は適正か。 ・障がい福祉業務の経験は十分であるか。	15点
	支援員の資質向上対策 ・支援員の資質向上の取組み、その方針、計画、内容等について考えられているか。 ・研修会の企画があるか。	15点
企画提案内容等	利用者への理解 ・障がい種別を問わず対応する利用者への理解とともに、その専門性を持ち、方法、体制構築等が考えられているか。 ・法人内等での職員への支援体制はあるか。	15点
	関係機関との連携 ・関係機関との連携が考えられているか。	10点
	周知・啓発方法 ・地域活動支援センターの利用促進に関して、その実施方針、 方法、体制構築等が考えられているか。	15点
	苦情解決について ・苦情対応の方法体制が考えられているか。	10点
	仕様書以上の取組について ・提案内容に独自性があり、障がい者にとって有効なものか。	15点
総合評価	総合的に判断して、地域活動支援センターを担う団体として ふさわしいか。	10点

[※]本審査の得点については、各採点者の平均点による。(小数点以下四捨五入)

[※]審査における得点が配点合計の6割未満である者は失格とする。

四條畷市障がい者地域活動支援センター業務委託業者選定採点表(書類審査 1次審査)

採点者

書類審査(80点)

障がい者団体等の体制及び実績・企画提案内容(80点)

項目	評価内容	配点
実績年数及び取組 障がい者団体等の	① 障がい福祉関係事業に関する実績年数 実績年数5年以上・・・18点 実績年数7年以上・・・24点 実績年数10年以上・・・30点 (6か月以上1年未満の場合は1年とする。)	点
及び取組	② 障がい福祉関係事業に関する取組 ・仕様以上の取組記載がある。 記載なし・・・ 0点 記載あり・・・20点	点
支援員	③ 配置予定支援員の実績 実績年数1年以上・・・18点 実績年数3年以上・・・24点 実績年数5年以上・・・30点 (6年以上1年未満の場合は1年とする。) ※2人以上配置予定の場合は、点数の高い支援員の実 績とする。	点
	小計 I	点

価格評価(100点)

【算定式】

(1-当該見積金額/見積限度額)×100点 ※小数点第1位四捨五入

小計 Ⅱ 点

A:1次審査合計(180点) = I+Ⅱ

合計 (A)	点

四條畷市障がい者地域活動支援センター業務委託業者選定採点表 (障がい者地域活動支援センター・プレゼンテーション審査 2次審査)

採点者

プレゼンテーション審査(120点)

	フレビング・フョン街直(120点)		配点				
項目	評価内容	優れて いる	やや 優れて いる	普通	やや不十分	不十分	
	① 業務の基本的な考え方 ・基本方針が業務実施に当たりふさわしいか。 ・事業計画が業務の趣旨に合っているか。	15 点	12 点	9 点	6 点	3 点	
	② 支援体制・職員配置は適正か。・障がい福祉業務の経験は十分であるか。	15 点	1 2 点	9 点	6 点	3 点	
	③ 支援員の資質向上対策 ・支援員の資質向上の取組み、その方針、計画、内容等について考えられているか。 ・研修会の企画があるか。	15 点	12 点	9 点	6 点	沖 の	
企画提案内容	② 利用者の理解 ・障がい種別を問わず対応する利用者の理解とともに、その専門性を持ち、方法、体制構築等が考えられているか。 ・法人内での職員への支援体制はあるか。	15 点	12 点	9 点	6 点	3 点	
4	⑤ 関係機関との連携・関係機関との連携が考えられているか。	1 0 点	8 点	6 点	4 点	2 点	
	⑥ 周知・啓発方法・地域活動支援センターの利用促進に関して、その実施方針、方法、体制構築等が考えられているか。	15 点	12 点	9 点	6 点	3 点	
	⑦苦情解決について・苦情対応の方法体制が考えられているか。	1 0 点	8 点	6 点	4 点	2 点	
	⑧仕様書以上の取組について・提案内容に独自性があり、障がい者にとって有効なものか。	1 5 点	1 2 点	9 点	6 点	3 点	
評総価合	総合的に判断して地域活動支援センターを担う団体とふさ わしいか。	1 0 点	8 点	6 点	4 点	2 点	
	合計					点	

B:2次審查合計(120点)

C:審査合計:1次審査(書類審査180点)+2次審査(プレゼンテーション120点)

合計 (A+B)	点	